

## 山口経済レポート

# 山口ビジネススキルアップ 企業に実習生紹介、介護職で初めて

外国人技能実習生の受入事業管理団体「山口ビジネススキルアップ協同組合」（周南市沖見町2-1、河野正幸代表理事）は、技能実施者の組合加盟企業にベトナム人を紹介している。入国までの準備や実習、日本のルール、マナーも指導している。

同組合は2015年5月設立。翌年の11月から、建設や食品関係の企業に技能実習生を紹介している。

人材不足が深刻な介護職で、同組合による紹介としては初となる介護実習生11人（男性3人、女性8人）が2月に来日。県内3カ所の介護施設で働き始めた。

実習生は、組合が提携するハノイの日本語学校で日常的な会話ができる程度の語学を習得している。今夏には、2期生2人が入国予定という。

技能実習制度では、外国人の技能実習生が、日本の実習実施者と雇用関係を結ぶ。

期間は最長5年。95%以上が団体監理型による受け入れ。求人から入国まで約半年かかり、同組合は現地での面接手配、送り出し機関との連絡調整、関係書類作成の代行、毎月の訪問指導、日本語能力向上の定期指導を行っている。ただ、受け入れには、講習

費用や手当のほかには組合費、管理費などがかかり、給与も必要。「安く雇用できるわけではなく、安価な労働力として考える企業は、技能実習生受入れは遠慮してほしい」としている。

周南3社、コラボの肉みそ酒粕入り、まろやかさとコク



3社が開発した肉みそ

周南市の食品メーカーなど

3社が、共同で「周南物語 酒粕入り肉みそ」を発売した。

調味料メーカーの(株)シマヤと養豚・食肉加工品製造の(有)鹿野ファーム、酒造会社の(株)はつともみちが開発した。

シマヤの麦みそ「ぶちうまいみそ」と、鹿野ファームの「鹿野高原豚」、はつともみちの酒粕（純米大吟醸原田）を使用。粗挽き肉の食感と、麦みその風味を生かし、酒粕を加えることで、まろやかさとコクの深みを増した。

道の駅ソレーネ周南のオリジナルブランド「周南物語」シリーズ商品で、肉みそとし

ホームページをチェック!



www.chutoku-g.co.jp/

中特ホールディングス  
中国特殊株式会社  
株式会社 吉本興業  
株式会社 トライフ  
株式会社 藤井興業  
株式会社 ポータルハートサービス

“Think of Next”  
CHUTOKU GROUP  
中特グループ



〒745-0801 山口県周南市大字久米3078-1 TEL.0834-26-0500

ては第2弾の発売。同道の駅で販売している。170グラム入り594円（税込）。

周防大島・飲食業の千鳥に3行が復興応援で共同融資

(株)西京銀行は、日本政策金融公庫下関支店中小企業事業、(株)山口銀行と連携し(有)千鳥（周防大島町、山崎浩一社長）に対し、協調融資した。融資額は非公開で、千鳥は事業の運営費に充てる。

千鳥は、同町などで飲食店を運営しているほか、竜崎温泉の管理、宿泊などの事業を展開。

昨年起きた大島大橋の損傷被害で観光客が減少、事業運営に影響を受けていた。